

金属3Dプリンタの現状や展望と課題

金属加工分野において、「AM技術」(Additive Manufacturing, 付加製造技術)や「3Dモノづくり」というキーワードを目にするようになって、久しいものです。一般メディアなどでも触れられる機会が多いこれらを実現するのが「金属3Dプリンタ」であり、その造形手法にも様々なタイプが存在し、将来に向けて様々な金属AM技術がさらなる発展と実用化に向けた動きを活発化しています。

今回は近畿大学 次世代基盤技術研究所 京極秀樹 特任教授(技術研究組合 次世代3D積層造形技術総合開発機構, TRAFAM, 理事長)より金属造形積層技術の現状や展望、課題についてご講演いただき、後半に、センターより滋賀3Dイノベーション研究会の概要や取組内容について紹介と報告をさせていただきます。

時節柄ご多忙とは存じますが、是非ご参加ください。



センター整備の粉末DED方式金属積層造形装置
※本装置は、「生産性革命に資する地方創生拠点整備交付金」(平成29年度内閣府補正予算)により導入しました。

参加費：無料

日時：令和5年 3月2日(木) 13:15～16:15

開催方式：WEBセミナー(Zoom)もしくは

現地(滋賀県工業技術総合センター 2階 大研修室)

※WEBセミナー(Zoom)での参加をご希望の方へ: 事前にZoomアプリのインストールを推奨いたします。お申込みいただきました方にはWEBセミナー招待用メールを送付いたします。

※現地参加をご希望の方へ: 講演会申込HPに記載の感染症予防対策についてご確認ください。

内容：

- 特別講演「金属積層造形技術の最新動向と今後の展開(仮)」 (13:30～14:30)
講師：近畿大学 次世代基盤技術研究所 京極 秀樹 特任教授
(WEBでご講演いただきます)
- 紹介「滋賀3Dイノベーション研究会の
取り組み内容について」 センター職員 (14:45～15:15)
- 個別検討会 ※「滋賀3Dイノベーション研究会」希望会員のみ対象 (15:45～16:15)

お申込：

・詳細およびお申込は、下記のHPよりお願いします。

https://www.shiga-irc.go.jp/info/news/20230302_3d

お問い合わせ先：

滋賀県工業技術総合センター 斧(おの)、柳澤、今田、藤井
(滋賀県栗東市上砥山232 TEL: 077-558-1500)